

信越理研株式会社 様

発行日:2011年 12月22日

不具合管理No. 43F-12-010

## 協力工場 不良品連絡書

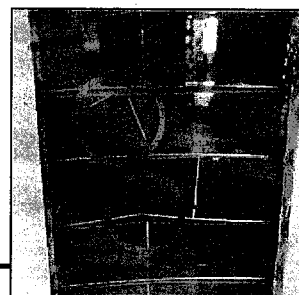
再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を提出して下さい。

指定回答日 : 2011年 12月27日

承認	調査	担当
駒津	佐竹	和田
2011/12/22	2011/12/22	2011/12/22

図番	CMCS-65A-S291
品名	CMCSシールドケース
ロットNo	11.11.07.3.1779,1780,1782
発生日	2011年12月21日
不良数量	8,400
不良率	

内容  
プロテクター、キャリア変形  
3リール



処置 返却

## 1. 確認内容

- ・作業履歴での変化点確認⇒トラブル、異常の発生無
- ・返却ロット確認⇒リール内内周側の全周方向ではなく、一定箇所が発生
- ・異常現象から判断できること⇒プロテクター変形の向きは、めっき搬送や巻取りで発生しない向きへの変形である事が確認できる。

## 返却品の処置 (数量明記)

## 選別再納入 (選別結果)

1779: 2800個⇒1880個 (920減)

1780: 2800個⇒2120個 (680減)

1782: 2800個⇒1930個 (870減)

## 2. 発生原因

返却ロットの巻き替え時の確認で、以前に発生した現象と同じリール内側の一方向に発生している変形である事から、輸送時の箱外からの衝撃やリールの縦落下での変形発生と判断できます。

リールには破損が無いことから、箱外からの衝撃で発生したことが推測されます (箱内上段積み部)

## 4. 流出原因

めっき後のリール確認 (Wチェック) では、変形発生が確認されていないこと、発生原因がリール確認後であることで検出できていなかったものになります。

## 3. 発生防止対策

以前から取扱いには十分注意するよう指導してきましたが、改めて今回の発生事例より、関係者への指導を実施致します (別紙ワンポイントにて実施)

また、弊社⇒御社間以外にも、御社⇒客先間での発生も考えられますので、別途ご確認御願ひ致します

実施日 : H 23年 12月 23日予定

## 5. 流出防止対策

発生防止を確実に実施し、合わせて流出防止となるよう実施致します。

※弊社⇒御社間での発生有無確認については、御社への納入後の受入検査 (リール窓からの確認等) が必要かと考えますので、ご検討を御願ひ致します。

実施日 : H 22年 12月 23日予定

## 在庫品仕掛品の確認

在庫品 仕掛品

めっき後リール外観Wチェックでの同様の発生確認無。

標準類改訂 有 (無) ( )

回答日 : H 23年 12月 22日

承認	調査	作成
野崎		西村

対策後 11.12.23.3..5383~11.12.29.3..5850の言+5ロットにおいて、同不具合無しの為、有効性有りと判断致します。

承認	調査	確認者
駒津 12.2.09 博久	佐竹 12.2.09 由浩	和田 12.2.9 哲夫

## ワンポイントレッスン

承認

作成

## 製品運搬時の注意事項

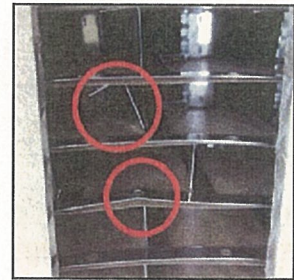


目的: 客先納入後に、製品のプロテクター変形が確認された。  
従来より運搬時に衝撃があった際に発生した現象のため、今後の作業時に再確認するためにワンポイントレッスンを発行。

不具合事例: シールドケース プロテクター変形

写真

変形向きは、ライン内で発生しない向きである。  
輸送時に衝撃があった場合に、リール中心側に  
変形が発生する(検証済み)  
※輸送箱の上段側に発生がある。



上記より、当社⇒(株)鈴木殿での間又は  
(株)鈴木殿⇒日圧スーパーテクノロジーズ(株)殿の  
間で、輸送中に衝撃があったことでの発生が考えられる。

今後の実施事項:

- 1) 輸送の際には、製品に強い衝撃が無い様に、荷物を慎重に取り扱うように十分注意して下さい。
- 2) 万が一、輸送中、搬送中に箱や製品に強い衝撃があった場合はその対象を明確にし、箱内の再確認を行うこと。  
(急ブレーキや、箱の倒れ等製品に影響が考えられる変化点)
- 3) 変化点や異常の発生確認時は、必ず所属長及び品質保証部への異常連絡をし、処置方法について指示を仰ぐこと。

製品輸送の間も品質維持は重要なことです(次工程はお客様です)

上記内容理解にて確認サインのこと。(今後の作業時要確認!)

当ワンポイントによる再指導を実施致します  
(12/23朝礼にて実施予定)